

令和元年度 尼崎市立小園中学校 グランドデザイン

兵庫県の教育基本目標
「ひょうご教育創造プラン」

こころ豊かで自立する人づくり

『未来を切り拓く力』を育成

尼崎市の教育方針

「人間尊重の精神に徹し、
明るい社会をつくり出す
心豊かなたくましい人間の
育成をめざす」

- ・生きがいのある暮らしを築く
〈体力と意志〉
- ・明るい社会を支える
〈自立と調和〉
- ・豊かな文化を育てる
〈知性と情操〉

安心、安全な 規律ある
明るく活気に満ちた
信頼される

魅力あふれる学校づくり

学校経営方針

法令及び「指導の重点」(県)・「重点取組」(市)を踏まえ、
全教職員が共通理解のもと教育目標の達成に努める

教育目標

- 自分と他人を大切にする生徒 (人間尊重)
- 確かな学力をもつ生徒 (自己実現)
- たくましいからだと豊かな心をもつ生徒 (心身の健康)

目指す子ども像

- 目標を持ち、自ら意欲的に学び続ける生徒
- 集団の一員としての自覚を持った生徒
- 思いやりや感謝の気持ちを持った生徒
- 認め合い・励まし合い・高め合う生徒

【教師の基本姿勢】

- ・心身共に健康である
- ・授業力を高め、生徒の学力向上に努める
- ・共感的理解に基づく生徒指導に務める
- ・積極的に実践し、学び続ける
- ・人としての在るべき姿を常に求め、その資質を兼ね備える

【生徒の実態】

- ・自尊感情が高い
- ・最後まで取り組む
- ・学校行事や部活動に積極的に取り組む
- ・規範意識が高く、協働して学校生活を送ることができる
- ・読書時間、家庭学習の時間が短い
- ・学力、体力の二極化傾向

柱1 生徒指導

規律ある集団づくり

基本的な生活習慣を身につける

- (1)健康・体力づくりを推進する
- (2)防災教育・安全教育の充実を図る
- (3)生徒指導の充実を図る
～生徒指導の基本姿勢～
深い生徒理解に基づいた積極的な生徒指導を推進し、生徒と教職員の好ましい人間関係を築き、生徒の心の安定を図る

柱2 学習指導

学び合う授業づくり

学び続ける意欲・態度を育てる

- (4)学力の向上を図る
・「基礎学習」「チャレンジ学習」の時間、「総合的な学習の時間」の充実を図る
- (5)進路指導の充実を図る
- (6)特別支援教育の充実を図る

柱3 特別活動指導

居場所づくり・絆づくり

豊かな心を育む

- (7)道徳教育の充実を図る
・「特別の教科道徳」の時間を要し、教育活動全体を通じて道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
- (8)特別活動の充実を図る
- (9)人権教育の充実を図る

柱4 地域・家庭との連携

家庭で育て、学校で鍛え、
地域で磨く人づくり
信頼される学校づくりを行う

- (10)保護者アンケートを参考に学校評価を実施する
- (11)教育情報を積極的に公開する
- (12)教職に関する知識を深め、実践力を培う
- 部活動を支援する
- (13)教職員全員が協力する(全員顧問制とする)
- (14)生徒指導の立場から、できるだけ全生徒の加入を目指す
- (15)生徒が家庭生活・学習との両立が図れるよう、活動時間を守り、短時間で集中した効果的な活動を行う

4つの柱と 15の重点

PDCAサイクル
による



働き方改革

- 人のための組織づくり
- タイムマネジメント
(ノークラブ・ノー会議デー
定時退勤日の遵守)
 - 組織マネジメント
 - カリキュラムマネジメント

特別支援教育の視点に立った

生徒指導・生徒理解・地域、保護者、関係機関との連携